

授業と家庭学習のサイクルプラン

—学習習慣の確立をめざして—

平成22年4月 川越市教育委員会・学力向上検討委員会

学力の向上には、基礎的・基本的な知識・技能の習得と、学習意欲の向上や学習習慣の確立が大切です。

そのためには、学校の授業で学習することと、家庭での宿題や自主学習を上手に関連させて、継続的な学習活動をサポートすることにより、子どもたちに“自ら学ぶ力”、“学び続けようとする意志”を育てることが必要です。

学校、家庭、地域がその教育力を結集し、授業と家庭学習のサイクルを確立させ、子どもたちに、自ら学び、考え、問題を解決していくことのできる学力を育てましょう。

川越市の児童生徒の現状と課題

各教科で不得意分野が固定化傾向にある。(例：国語の修飾語、算数の単位換算、理科の電流など)

思考力や表現力を要する問題の無答率が高い。(国語B問題：小12.0% 中6.9% 算数数学B問題：小5.9% 中11.5%)

好きな勉強や授業があると答えた児童生徒がやや少ない。(全国比：小+0.9p 中-5.4p)

通塾率は高いが、宿題や復習等、家での学習時間が少ない。(宿題全国比：小+1.3p 中-11.6p)

家で、間違っただ問題や苦手な教科の勉強をあまりしない。(間違い問題の復習全国比：小-0.3p 中-8.5p)

※p=ポイント(パーセントの差)

児童生徒の学力向上

教育委員会

学力向上検討委員会
合同研修会の実施
研究委嘱 など

教育委員会・学校・家庭・地域の教育力を結集して児童生徒の学力向上をめざします。

地域

授業へのサポート
家庭学習へのサポート
体験活動へのサポート など

学校

授業の工夫・改善
つまづきへの補習
宿題の活用 など

家庭

生活リズムづくり
学習の環境づくり
宿題への協力 など

授業の充実と家庭学習の習慣化が、相乗効果を生み出します

授業で学習したことを、家庭学習で確かめたり深めたりして、学習内容の確実な定着を図りましょう。そのことが、次の授業の理解を助け、学習することの充実感や分かる喜びを児童生徒に味わわせ、学ぶ意欲を高めます。学校では、家庭学習習慣化のために、「宿題」等の働きかけを、意図的・計画的に進めることが大切です。

授業の充実

ねらい・学習内容の明確化

ねらい・学習内容の明確化と適切な評価による1時間1時間の積重ねが大切です。

指導方法の工夫

知識・技能を活用する学習指導法を工夫しましょう。

家庭学習の習慣化

宿題などを活用し、積極的に家庭学習の機会をつくりましょう。

つまずきへのケア

早く丁寧なケアが、学ぶ意欲をつなげます。

これが大事!

家庭学習習慣化のための宿題の活用

教師が宿題の様々な効果を共通理解し、授業の内容と関連付けて予習的な宿題や復習的な宿題、自由選択的(自主課題学習)な宿題を工夫しましょう。

一斉同一型 全員に同一の質と量の宿題を出す

例：漢字練習、音読、国語・算数の問題集等

一斉個別型 同一の内容で個に応じて質と量を変える

例：語句調べ、テストの間違い直し等

自由選択型

示したいいくつかの課題の中から、自分に必要な課題を選ぶ

学力向上を目指す授業像

学習意欲

思考力・判断力・表現力

学力を向上させるためには、まず児童生徒一人一人の学習意欲の喚起が大切です。そして日々の規律ある授業が確立される中、基礎的・基本的な知識・技能に支えられた思考力・判断力・表現力が養われます。

基礎的・基本的な知識・技能

授業規律

毎日の家庭学習(宿題)が、将来にわたって自ら学ぶ力も育てます

子どもたちの学力の向上は、まず、学校の授業をしっかり理解することが大切ですが、家庭学習の仕方や家庭における生活習慣と関連が深いことが分かっています。学校からの宿題やその他の家庭学習がしっかりできるよう、子どもたちを励まし支えましょう。

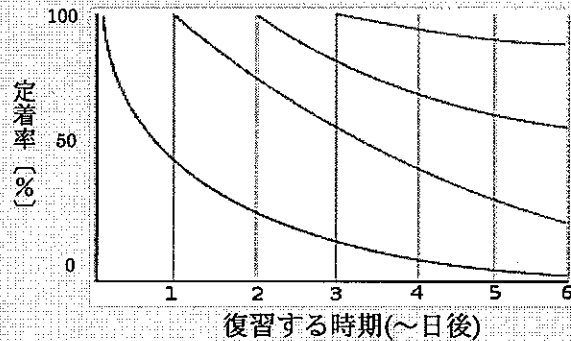
家庭学習の効果

宿題、予習、復習をしっかりやっている児童生徒は…

- 自分で何を勉強すればよいか分かるようになった。
- 授業を受けるのが楽しみになった。
- 授業で習ったことが、しっかりと身に付くようになった。



エビングハウスの忘却曲線



- ← 3日目にも復習した場合 (復習回数3回)
- ← 2日目にも復習した場合 (復習回数2回)
- ← 1日目にも復習した場合 (復習回数1回)

宿題などで復習する時期が早く、繰り返し学習すると、学習したことを忘れにくくなります。

家庭学習を支えるポイント

※グラフデータは、H21年度全国学力・学習状況調査による

生活のリズムを整えましょう

毎日同じ時刻に寝ている子は正答率が高い(中3)



- ・次の日の持ち物を確認させましょう。
- ・早寝、早起き、朝ごはんを実行しましょう。
- ・テレビやゲームについて約束を決めましょう。

学ぶ雰囲気をつくきましょう

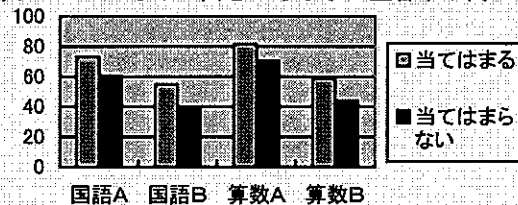
家や図書館で一定時間読書をする子は正答率が高い(小6)



- ・時間になったらテレビを消し勉強を促しましょう。
- ・辞書や地図帳などを手元に置き調べる習慣を付けさせましょう。

子どもと会話をしましょう

新聞やニュースなどに興味がある子は正答率が高い(小6)



- ・学校での出来事を話題にして、子どもの理解に努めましょう。
- ・食事の時間など、家族と一緒に過ごす時間を大切にしましょう。

努力を認め、励ましましょう

テストで間違えた所を家で直している子は正答率が高い(中3)



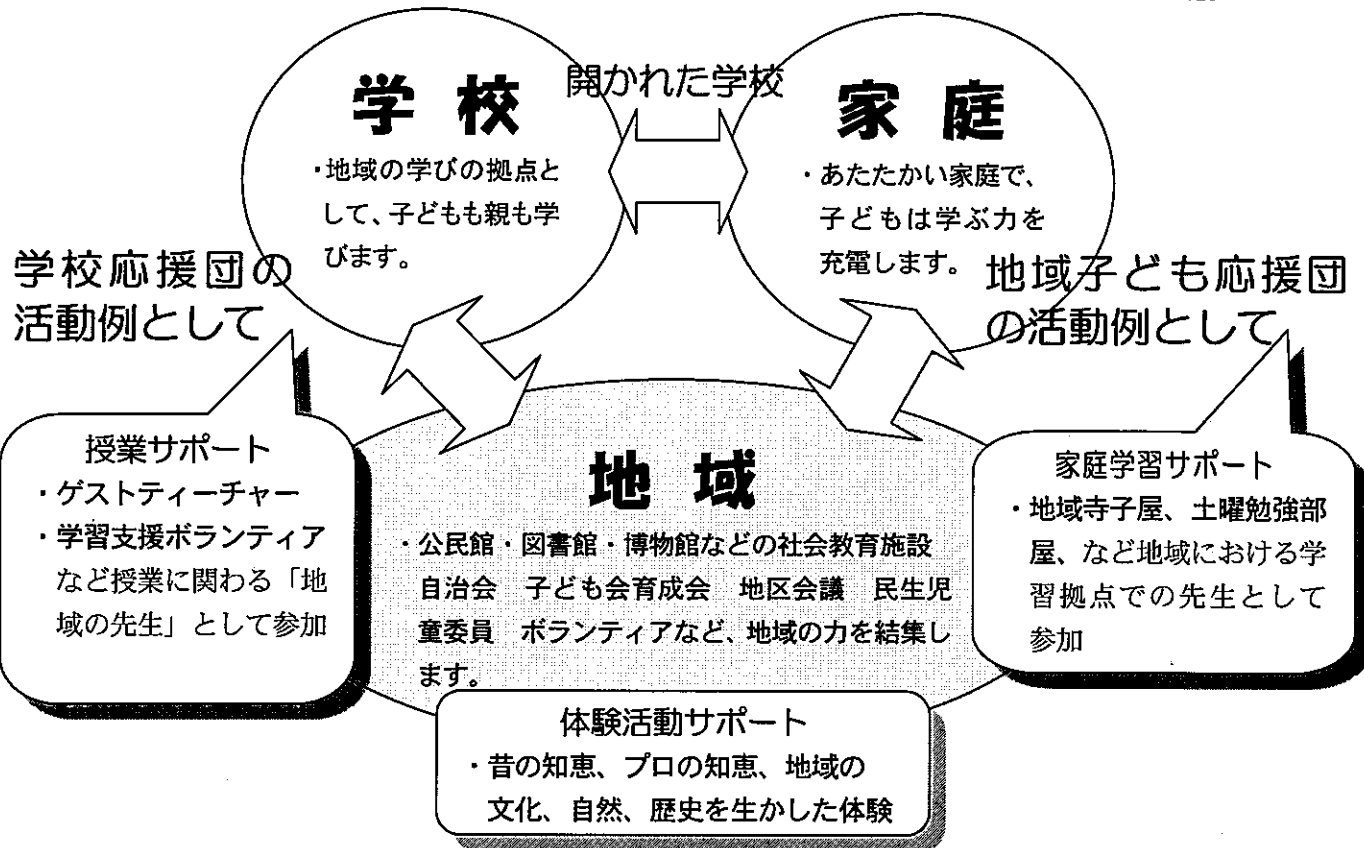
- ・始めたことは、最後までやり遂げるよう励ましましょう。
- ・頑張っている所をとらえて、具体的にほめましょう。

今、地域が子どもたちの学びのために動き出しています

川越・地域子どもサポート事業に参加してみませんか

川越市では「ひと、ホット、ほっと」を合言葉に、川越・地域サポート事業を展開しています。地域子どもサポートでは、子どもたちのために様々な体験の場を提供するとともに、地域の学校や子どもたちにとっての「地域の先生」として、学びの一端を担っています。

ひと、ホット、ほっと



地域の「きずなづくり」に一役かいませんか

児童生徒の学習状況調査によると、人間関係が良好で精神的に安定していることが、学習にもよい影響を与えていることが分かりました。地域の「きずなづくり」は、子どもたちの学力の向上ばかりでなく、安心・安全な社会の実現にもつながります。

あいさつ運動

- あかるく 学校でも
- いつでも 家庭でも
- さきに 地域でも
- つづけて

見守り活動

- 子ども110番の家
- スクールガード
- 地域防犯パトロール
- など

地域の行事

- 地域のお祭
- 地区体育祭
- 資源回収、バザー
- など